

学校だより



〒098-2501
 北海道中川郡音威子府村字音威子府181番地1
 電話 01656-5-3044 FAX 01656-5-3838
 e-mail otokoh@seagreen.ocn.ne.jp
 ホームページ http://www.otoineppu-h.ed.jp/

「一年を気持ち良く締めくり、新しい年に向かう」

校長 池原 智宏

ここ音威子府村にも冬が訪れました。11月としては記録的な降雪が23日から24日かけてありました。近隣の幌加内町朱鞠内では24時間で75センチの積雪、名寄市でも60センチの積雪、音威子府村でも40センチの積雪がありました。全国版のニュースでも放送され、保護者の皆様も驚かれたのではないのでしょうか。特に初めての冬を迎える一年生はさぞ驚いたのではないのでしょうか。気象庁の季節予報では、例年並みか多いとの予報が出ています。寒さと雪と上手に付き合っていかなければなりません。

さて、本校は「造形体験を重ね創造力を育成する」と学校教育目標に掲げています。工芸と美術の学びの中から創造力を高める教育活動をしていきますが、生徒の皆さんは、成長を感じていますか。人の成長にはそれぞれ伸びるタイミングに違いがあると思います。今、もし、スランプに陥っている生徒さんがいるとすれば、必ずそれは解消されるでしょう。自分を信じて焦らず頑張ってください。

今年も生徒達の活動の活躍がありました。第33回有島武郎青少年絵画展では、2年水野花菜さんが奨励賞を受賞し、第13回美術工芸甲子園では、3年宿谷夏生君が審査員特別賞を受賞しました。おめでとうございます。賞を惜しくも逃した生徒の皆さんも、本当によく頑張りました。これからも創作活動に意欲を燃やしてください。

後期に入り授業を見学することが度々ありましたが、その学びの中に美を意識して取り組んでいる授業がありました。「美」を考えると、私の好きなことばに「侘び寂び」があります。これは、日本の美意識の一つです。なかなか簡単には説明できませんが、「人の世の儚(はか)なさ、無常であることを美しいと感じる美意識」とされています。私は、質素で趣(おもむき)のある様子とも捉えています。内面的なことと表面的なことが融合され、やがて精神性の豊かさとならされる様になり、茶の湯や禅になっていたのではないかとされています。これを感じる好きな場所があります。京都の龍安寺方丈庭園(石庭)です。思ったほど広くない石庭(枯山水)があり、広縁から見る庭は、時の経つことを忘れさせてくれる趣があります。是非、行って体験して欲しい場所の一つです。何か日本の美意識を感じることでできる不思議な空間だと思います。物事は、一面だけを見て判断するのではなく、貪欲に知らないことを積極的に知ろうとする姿勢が大切です。

コロナ禍の中で始まった一年、令和三年が暮れていきます。保護者の皆様には、各学校行事等への御協力、また、日頃の生徒本人との連絡による見守り協力等々、学校教育への御理解、御支援をいただきありがとうございました。皆様に支えられ、見守られ今年も無事に終えることができそうです。心よりお礼申し上げます。年末年始には、日本ならではの様々な行事があります。例えば、年末には大掃除やお餅つき、年始には初詣や書き初めなどの風習もお正月ならではのものです。できれば帰省を機会に御家庭で年末年始を楽しんで欲しいと思います。また、新型コロナウイルスの感染リスクも心配されますので、普段会わない方と会う場合は、より一層の感染防止行動を実践してもらいたいと思います。繰り返しになりますが、発熱や咳などに加えいつもと体調が違う時は、外出や移動を控える、積極的に病院受診をしてください。生徒の皆さん、保護者の皆様、地域の皆様、そろって元気で新しい年を迎えられますようお祈りいたします。

「寮生活について」

舎監長 工芸科 須藤由希子

新型コロナウイルスの流行で、寮日課や行事などの変更を行っております。休業明けの10日間は居室で弁当での食事、毎日の検温等の様々なルール変更がありますが、お互いを思いやり協力しながら日々を過ごしております。寮の作業学習室には、イーゼルを増やし、日々のデッサンや受験に向けた時間を過ごせるように、寮生会を中心に改善を進めております。

10月～11月には、延期になっていた学年ごとの寮レクを実施しました。今年度4年ぶりに復活した箴島ボランティア体験では、砂澤ビック記念館で学芸員の仕事やビックさんの作品・制作にまつわる貴重なお話を聞くことができました。村主催の音威子府村と都市圏学生とを結ぶ交流事業では、東京大学の学生のみなさんとパピリオン制作をする体験にも多くの生徒が参加し、普段ではなかなか体験することができない時間を過ごしていただきました。今後も感染予防と健康管理に気を付け、寮の行事を進めていきたいと思っております。冬季休業で帰省となりますので、学校や寮生活のことをご家族でお話していただ



きたいです。

「withコロナの一年を振り返って」

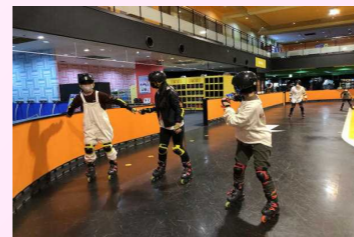
工芸科長 角南 友繁

おと高の1年間はたくさんの実習とともに、あっという間に過ぎていきます。様々なものづくりを体験することで、それぞれが自分の心や技術を育てています。1年生は美術や工芸の授業に慣れ、自分の制作したいものが少しずつ見えてきたのではないのでしょうか。高大連携授業では、たくさんのおもちゃに触れ、細部まで考えられたデザインについて学ぶことができましたと思います。2年生は美術コースと工芸コースに分かれ、より専門的な表現や技術を学んでいます。来年度の卒業制作に向け、さらに磨きをかけていきましょう。デザインスクールでは、お互いの「かぶりもの」を制作するというペアワークを行いました。相手のことを深く考えることで、それぞれのものづくりを深めることができましたと思います。3年生は、卒業制作が大詰めを迎えています。今年度は卒業制作発表についても、実行委員を中心に自分たちで考えた取組を行っています。3年間の集大成として、制作も発表もいいものを作り上げましょう！

できごと

《寮レク》

3年生は10月30日にラウンドワン、2年生は11月20日に旭山動物園・デザインセンター、1年生は27日に木夢(西興部)に寮レクに出かけました。



1、2年生は本来、宿泊研修・デザインスクールで見学予定の施設の見学となりました。今年度初めての学年ごとの旅行となり、楽しく充実した一日を過ごすことができました。

《高大連携授業》

11月11日、25日と東海大学より中尾先生、笹川先生に本校校いただき高大連携授業を実施しました。1年生は実際に木のおもちゃで遊ぶことにより、おもちゃの構造などの学習を行いました。2年生は、イスに関する学習や、来年度の卒業制作に向けてポートフォリオの制作について学習しました。



《体育祭》

12月10日に体育祭を行いました。バレーボールやバスケットボール、玉入れなどたくさんの競技を行いました。生徒だけでなく、先生方も競技に参加して、学校全体でいい汗をかき、沢山の笑顔を見ることのできた充実した一日になりました。



行事

- | | |
|-------------|----------------------------------|
| 12月29日～1月5日 | 年末年始閉庁日 |
| 1月10日 | 帰寮日 |
| 11日 | 全校集会 |
| 14日 | 漢字検定 |
| 21日 | 英語検定 |
| 26日 | 卒業制作発表 |
| 28日 | 3年生を送る会 |
| 2月1日 | 家庭学習期間(3年)～2/27
帰省日(3年) |
| 2月10日 | 推薦入試(生徒休業) |
| 16日 | 学年末考査(1・2年)～2/18 |
| 27日 | 帰寮日(3年) |
| 28日 | 同窓会入会式・卒業式予行
PTA・体文役員会 |
| 3月1日 | 卒業式 |
| 3日 | 一般入試～3/4
3/3～3/7(入選業務のため生徒休業) |
| 16日 | 合格発表 |
| 24日 | 修了式・大掃除 |
| 25日 | 年度末・年度始休業～4/7 |
| 4月7日 | 帰寮日 |
| 8日 | 始業式・入寮式 |
| 9日 | 入学式 |

子ども相談支援センター 相談窓口のお知らせ

いじめや不登校、体罰などの学校教育に関する悩み、子育て・しつけなど家庭教育に関する悩みなど相談してください。

●電話相談 ☎ 0120-3882-56
(無料、毎日24時間対応)

●メール相談 doken-sodan@hokkaido-c.ed.jp

※急ぎの場合は電話相談を利用してください。

●来所相談

(10～16時、土日・祝日、年末年始は休みです。)

子ども相談支援センター

札幌市中央区北3条西7丁目道庁別館8階

※上記の電話相談で予約してください。

センターのWebページに「子ども相談支援センターへの相談事例」を掲載しています。次のURLからご覧ください。

URL <http://www.dokyoj.pref.hokkaido.lg.jp/hk/ssa/soudanjirei.pdf>